

総務教育常任委員会資料

(平成24年10月12日)

【件名】

いじめが原因と思われる生徒の飛び降り事案について（小中学校課）

教育委員会

いじめが原因と思われる生徒の飛び降り事案について

平成24年10月12日
小 中 学 校 課

1 事案の概要

- 平成24年10月10日(水)13時30分頃 発生
- 境港市立中学校3年生の男子生徒(15歳)が、生徒玄関の屋根(約5m)から飛び降り、右手首骨折及び腰骨骨折(命に別状無し)
- 現在、鳥取大学医学部病院に入院中(全治3ヶ月)

2 事案の原因

けがをした生徒が持っていたノートの内容等からいじめが原因と思われる。
本人からは飛び降りた理由については確認できていない。

3 事案直前の状況

- 10日昼休憩後、周囲の生徒8人から嫌がらせを受ける。
- その後、自分のノートに嫌がらせの内容を記載。「かみをひっぱられた」「ふせんをむだづかいされた」「けったりたたかれたりされた」「パン注のかごとかをかぶせられた」など
- その際、仲のよかった生徒の1人から「遺書だ 遺書だ」と言われる
- 13:30頃 窓からノートを生徒玄関の屋根に投げ、自らも教室の窓から屋根に降りて、ノートとメガネをおいて地面(アスファルト)に飛び降りた。

*担任は、1学期から悪ふざけがあったことは認識していたが、いじめという認識はなく、いじめの報告にはあがっていない。

4 事案発生後の学校等の対応

- 10日 生徒などから状況の聞き取り
19:30～ 境港市臨時教育委員会で今後の対応について協議
23:00 校長が保護者に面会、謝罪及び今後の対応について説明
- 境港署、西部サポートセンターに連絡し、今後の支援を依頼
- 11日 全校集会を開催。教育相談員、スクールカウンセラーによる支援
生徒全員と面談
13:30～ 市教委緊急記者会見(学校長同席)、臨時校長会を開催

5 今後の当面の対応

- 12日 19:30～ 全生徒の保護者を対象とした保護者会の開催
- 全クラスで教育相談を実施。カウンセラーを2名入れて心のケアに努める。

6 県教育委員会の対応

- 11日 西部教育局指導主事、教育相談員を学校に派遣し、対応を支援
- 15日 臨時教育委員会開催し対応を協議する予定
市町村教育長会議(県・市町村教育行政連絡会議)を開催予定